令和四年五月鹿ノ台川柳教室　優秀句

お題「枕」（連記）前田幸男選

泊りがけ学生同士枕投げ　仁　史
春陽にうつらうつらと腕まくら　よう子
大丈夫枕濡れても明日は晴れ　千　楽
子の枕濡れていないか気にかかる　広　子
小心者枕を抱いて今日も寝る　乃り子
うたまくら和歌そらんじて見る景色　郁　子
広辞苑枕の夢に名句浮く　薫
枕木になって鉄チャン廃線路　正　清
別れの日枕に語る胸のうち　哲　子
起きた時いつも枕は雲がくれ　きよな
通販に眠りを支配されている　英　二
遅くなり枕元には詫びの品　基　弘
反発が歓迎されている枕　ちさと
効率化何でもそろう枕元　充
枕元メモと鉛筆ひとねむり　えいじ
願わくば微笑みながら北枕　義　雄
安眠は枕と本と暗闇と　ミノル
腕枕昔彼女で今は猫　登　美
秀　ひざ枕二人で夢を追っていた　アキラ
軸　安心を求める妻に腕枕　幸　男

お題「温い」　田中　薫選

温もって行きやの声にしなだれる　乃り子
背をさする息子のごつい手が温い　よう子
大家族家に漂う温い風　哲　子
円よりも楕円のほうがあったかい　正　清
梅雨寒の夜犬を抱きひと眠り　英　二
温もりがはずれの店に客を呼ぶ　義　雄
困ったことあれば聞いてと両隣　アキラ
温もりがほしく花束買ってくる　よう子
露天風呂冷えた心もときほぐす　充
かあさんと呟く心温くなる　広　子
冷めぬよう届くスープに飽いてくる　義　雄
心にも石焼きいもがあるゆとり　ちさと
低温のやけどの心持っている　正　清
過疎のバス筆談もする運転手　アキラ
秀　どん底を救ってくれた温いうそ　広　子
軸　足指で毛布を伸ばし春の夢　薫

お題「覗く」（共選）山神きよな選

窓ごしに覗きたくなる隣んち　えいじ
女風呂守りてヤモリ覗き見る　幸　男
覗くなの貼り紙皆が覗き込む　登　美
覗くなと言われ覗かぬ変わり者　義　雄
京美人たまに顔出す気の強さ　哲　子
覗いてと言わんばかりの塀の穴　英　二
老春の心の襞を覗く風　よう子
脳ミソを覗きたいよなご答弁　広　子
道の駅ちょっと覗いて小半日　正　清
覗こうかいや覗くまい子の日記　義　雄
覗き見して知った秘密をもてあます　乃り子
時移れど覗きたいのは人の性　哲　子
覗くなと芽生えはじめた子の自立　よう子
覗き見して知ってしまった子の秘密　乃り子
秀　未来から覗かれている秘密基地　ちさと
軸　のぞく鏡に目じりのシワが笑いかけ　きよな

お題「覗く」（共選）播本英二選

覗くなと芽生えはじめた子の自立　よう子
覗き見して知ってしまった子の秘密　乃り子
覗こうかいや覗くまい子の日記　義　雄
覗き見して知った秘密をもてあます　乃り子
待ち合わせまで覗いてる紀伊國屋　郁　子
ショーウィンドウのぞく銀座の街歩き　正　清
道の駅ちょっと覗いて小半日　えいじ
ひとり旅スマホ覗いて空見れず　ミノル
覗かれる不安で整す部屋であり　広　子
脳ミソを覗きたいよなご答弁　よう子
老春の心の襞を覗く風　えいじ
窓ごしに覗きたくなる隣んち　登　美
覗くなの貼り紙皆が覗き込む　義　雄
覗くなと言われ覗かぬ変わり者　ちさと
秀　お互いに双眼鏡の丸の中　英　二
軸　隣のスマホ横目で覗き睨まれる

自由吟　原　広子選

聞き上手何を言ってもそうなんや　えいじ
錆びた釘いい仕事した証です　乃り子
似てきたが子にない良さが孫にある　義　雄
自殺にも欲しいワクチン治療薬　英　二
庭一面バラのいい香が隣りから　きよな
年老いた故郷の母もデリバリー　乃り子
生肉を食べて野生をよびおこす　正　清
新緑に老いも潤い歩も進む　哲　子
認諾をすれど心は逆を向く　登　美
世界の目あつめて五月九日へ　郁　子
梅雨晴れの虹を飛びこす渡り鳥　きよな

雨やどり嫌いな人と鉢合せ　えいじ
眼と耳と心がかわく五月病　よう子
凹んではおれぬ大事なロスタイム　アキラ
秀　退屈をしている暇のない時計　よう子
軸　雑草にめげない心思い出す　広　子

お題「トホホ」　互選　マル数字は票数

③　あいついで父母の入院夫まで　郁　子
遠いとこ折角きたが休業日　えいじ
ゴミ出しに遅れカラスに睨まれる　広　子
酔った力借りても足らぬプロポーズ　乃り子
ツバメの巣終われば次はスズメバチ　充
あみだくじトイレに遠い席になる　ちさと

⑤　携帯を忘れ電話も架けられず　薫

⑥　躓いてこぼした酒を土が飲む　基　弘
クーポン券見ると期限は昨日まで　英　二
仲裁に入ったつもり余計揉め　基　弘

⑦　返せだと返せる金を借るもんか　義　雄
間に合った飛び乗る電車逆向きに　英　二
秀⑧　減る年金増える介護の保険料　登　美

六月句会

事前投句　六月十七日十五時締め　各二句
「若い」（互選）　「夢」（連記）　乃り子
「ぐらぐら」薫　「割る」（共選）ちさと　千楽
自由吟　自薦　＊五十音順に全句掲載

六月二十日（月）いきいきホール２Ｆ
司会・呼名復唱　アキラ
十二時三十分　開場　互選投票
十三時　互選投票締め　諸連絡
披講　互選結果発表　勉強会

予定　七月句会　七月二十六日（火）
十二時三十分開場　ふれあいホール小集会室
＊三日前十五時事前投句締めとします

自治連合会登録の文化クラブです。
句会見学大歓迎です。　左記へお電話ください。

問合せ
原　広子（７９・００６１）
野々村詮（０９０・６９６１・１２９２）